

共に創ろう持続可能な社会～SDGsは世界につながるパスポート～

2019年2月16日（土）午後1時～4時 立正大学4号館1階411教室

プログラム・登壇者紹介

13:00 開会



「開会ご挨拶」

小澤康司 立正大学 心理学部教授、RisVo顧問
日本産業カウンセリング学会会長



渡邊瑠奈 立正大学 心理学部臨床心理学科3年、RisVo代表

RisVo：2018年6月に大学より認可された、立正大学のボランティアサークル。

13:05-13:20

SDGsとは



「SDGsとは」

鳥海彩 株式会社NTTデータ経営研究所 社会基盤事業本部
社会・環境戦略コンサルティングユニット シニアコンサルタント
民間放送局、気象会社を経て現職。低炭素社会の構築支援、再生可能エネルギー分野の事業化支援、地方自治体へのSDGs普及支援、中央省庁におけるSDGs海外調査分析活動支援等に多数従事。気象予報士として、全国で気象・防災の解説出演・講演会も行う。

13:20-13:40

企業のSDGs取組事例1



「東洋製罐グループの取組事例」

三木逸平 東洋製罐グループホールディングス株式会社 経営企画部
事務戦略グループ リーダー

元外資系経営コンサルタント、海外MBA取得を経て現職。主にオープンイノベーション、産学官連携を担当し、次の100年に必要とされる容器のアイデアを日々探索中。

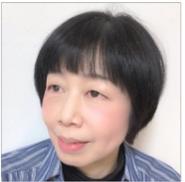


林美里 東洋製罐株式会社 人事部 労務課

「人事」と「SDGs」を融合させ、新しい「ボトムアップ人事改革」を推進したいと奮闘中。

13:40-14:00

企業のSDGs取組事例2



「花王株式会社生活者研究センターの取組事例」

秋田千恵 花王株式会社生活者研究センター ライフスタイル研究室長
流通系シンクタンクを経て現職。暮らしにかかわるさまざまな調査を行う中で、若者からシニアまで多くの方々の暮らしへのおもいを聞き、花王のよきモノづくりへ役立てるとともに、うれしい"あした"の暮らしについて一緒に考えていきたいと思っています。現在、「地方」「働き方」「環境」「高齢化」などのテーマを担当。

～～休憩～～

14:10-15:40

ワークショップ



「新聞記事を活用したSDGsワークショップ」

遊佐美恵子 株式会社朝日新聞社 NIE事務局

新聞の仕組みと読み方、新聞をつくろう、メディアリテラシー、メモをとる/取材する、キャリア教育など、新聞社ならではの出前授業を小中高校に出向き実施しています。最近では新聞を活用した「SDGs出前授業」を展開、リアル社会の入り口である新聞とSDGsの親和性を広める活動を出前授業やイベントを通して行っています。

15:40-16:00

SDGsのこれから



「SDGsアクティブローカルポイントシステム：L-TanQ」

柳沢富夫 有限会社ラウンドテーブルコム 代表取締役社長

教育コンサルタント(PBL、学習コーチング、学習記録) ICT技術を駆使し教育評価システムを開発、企業と教育現場をつなげる活動を展開。SDGsポイント研究所@ジャパン 所長、国際的学習プログラム研究委員会委員長、関東学院大学非常勤講師、一般社団法人国際平和映像祭顧問、一般社団法人トモエそろばんMI協会理事などを兼任。